

鉄道土木の計画・調査・設計報酬積算の手引き 改訂第11版  
正誤表 (平成29年6月 改訂第11版)

平成30年8月23日更新

章節項 ページ	誤	正
第1章 第2節 2-2 (2)直接経費 (a)直接経費の内容 p.4	直接経費は、直接当該作業に必要な <b>事務用品費</b> 、旅費交通費、～	直接経費は、直接当該作業に必要な <del>事務用品費</del> 、旅費交通費、～
第2章 2-1(計画-10) p.51	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <b>階段施工</b>	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <b>段階施工</b>
第2章 2-1(計画-11) p.53	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <b>階段施工</b>	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <b>段階施工</b>
第2章 2-1(計画-12) p.55	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <b>階段施工</b>	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <b>段階施工</b>
第2章 2-3(土構造-1) p.88	歩掛表のNo.5 <b>本線状び等設計</b>	歩掛表のNo.5 <b>本線<b>伏</b>び等設計</b>
第2章 2-5(RC-4) p.112	積算条件 2. 上部構造(橋桁の種別、支間、沓、桁自重、桁高さ)は定まっているものとし、 <u>橋脚とは剛結されていない場合とする。</u>	積算条件 2. 上部構造(橋桁の種別、支間、沓、桁自重、桁高さ)は定まっているものとする。
第2章 2-9(地下構-2) p.212-213	歩掛表(上表)のNo.4の「常時設計」合計値のうち、「技師A」 <b>8.1</b>	歩掛表(上表)のNo.4の「常時設計」合計値のうち、「技師A」 <b>8.0</b>

章節項 ページ	誤	正
第2章 2-9(地下構-2) p.212-213	歩掛表(上表)のNo.5の「常時設計」の合計値 69.4	歩掛表(上表)のNo.5の「常時設計」の合計値 <u>69.5</u>
第2章 2-9(地下構-2) p.212-213	歩掛表(上表)のNo.6の「常時設計」合計値のうち、「技師A」 14.4	歩掛表(上表)のNo.6の「常時設計」合計値のうち、「技師A」 <u>14.5</u>
第2章 2-9(地下構-2) p.212-213	歩掛表(上表)のNo.6の「常時設計」の合計値 87.9	歩掛表(上表)のNo.6の「常時設計」の合計値 <u>88.0</u>
第2章 2-9(地下構-2) p.212-213	歩掛表(下表)のNo.2の「常時設計」の合計値 53.0	歩掛表(下表)のNo.2の「常時設計」の合計値 <u>53.5</u>
第2章 2-9(地下構-2) p.212-213	歩掛表(下表)のNo.3の「設計製図」のうち、「技術員」 9.5	歩掛表(下表)のNo.3の「設計製図」のうち、「技術員」 <u>9.0</u>
第2章 2-9(地下構-2) p.212-213	歩掛表(下表)のNo.10の「耐震設計」のうち、「技師C」 1.5	歩掛表(下表)のNo.10の「耐震設計」のうち、「技師C」 <u>10.5</u>
第2章 2-1(地下構-4) p.219	No.3「発進・到達立坑の設計」の「作業内容及び摘要」 土留仮設工、 <u>グラウンドアンカー</u> (タイロッド)、けん引用水平 <u>ボーリング工</u> 、 <u>ガイド導坑</u> 等の設計	No.3「発進・到達立坑の設計」の「作業内容及び摘要」 土留仮設工、 <u>グラウンドアンカー</u> (タイロッド)、けん引用水平 <u>ボーリング工</u> 、 <u>ガイド導坑</u> 等の設計
第2章 2-1(仮設工-6) p.249	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <u>階段施工</u>	「歩掛補正率表」の「補正項目」 <u>段階施工</u>